



図書だより

令和6年5月
網干高等学校図書館

開館曜日・時間

昼休み：（月・火・水・木・金）12:45～13:10

放課後：（火・水・金）15:45～16:30 *（月・木）は7限のため閉まっています。

* 学校行事等で閉まる場合があります。



緑がまぶしい季節になりました。先日、中庭のいちばん高い木の上にカラスの巣を見つけました。その中には3、4羽の雛がいてお母さんカラスが子育てをしていました。雨が多かった5月です。無事に育ったかな…。

緊張して始まった新学期、少し疲れが出ていませんか？休み時間には、図書室にあるソファやベンチにゆっくり座り、気持ちのほぐれる本を開いてリフレッシュしてみませんか？



『記憶スケッチアカデミー』



『さよたんていのおなやみ相談室』

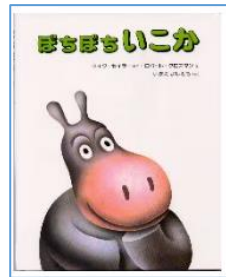


『100万回死んだねこ』



『おしごとそうだんセンター』

くすっと笑える本
懐かしい絵本
ふっと心が楽になる本
いろいろあります。
ちょっとリラックスして
息抜きしましょう！



『ぼちぼちいこか』

「探究」

- ・『13歳から考える まちづくり』
- ・『まちづくり 解剖図巻』
- ・『マイテーマの探し方 探究学習ってどうやるの？』
- ・『さばの缶づめ、宇宙へいく 鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち』
- ・『知りたい気持ちに火をつけろ！』
- ・『中高生からの論文入門』



- ・『知図を描こう！』
- ・『センスがなくても大丈夫！まねるだけで伝えるデザイン』
- ・『誰も教えてくれないデザインの基本』
- ・『学びの技 14歳からの探究・論文・プレゼンテーション』



- ・『東京大学の先生が教える海洋のはなし』
- ・『やさしくわかるカーボンニュートラル 脱炭素社会をめざすために知っておきたいこと』

そのほか

- ・SDGsに関する本
- ・文章の書き方についての本
- ・検索の仕方についての本

などもあるので、探究活動に役立ててください！こんな本があればいいのに…と思ったら、リクエストボックスに書いて入れてください。

「総合的な探究の時間」がはじまりました。3年生は今までのテーマをより深く、2年生は去年の経験をもとに新たな気持ちで取り組みを、1年生はこれから始まる「探究」へ向かって、それぞれスタートです。テーマの探し方、デザインのコツ、文章の書き方、ネットの検索のコツ…などなど、参考になる本がいろいろあります。姫路や播磨、網干の郷土資料もあります。こんな本を探しているという時も気軽に声をかけてくださいね！！

図書委員のおすすめ本を紹介します

さよならの言い方なんて知らない。

河野裕

あらすじ 高校二年生の香屋歩の元に届いた奇妙な手紙。そこに書かれていたのは誰も知らない街「架見崎」。幼馴染の秋穂菜と訪れるとその場所には戦争があった。人と人が対立し、殺し合い、奪い合う。そんな世界でかつての親友トーマと再会する。架見崎で二年余りを過ごした彼女は、最大の領土を持つチームの「伝説」となっていた。シリーズもので特に5巻では1巻からの違和感の正体や衝撃の事実が明らかになる。



3年図書委員のおすすめ



桜のようには僕も恋をする

宇山佳佑

「桜のようには僕も恋をする」はとことん切ない恋愛小説です。順調に進んでいた男女の恋にある試練が待ち伏せています。桜のようにはキレイで愛してととと儂い物語なので是非読んでほしいです。



新着図書ピックアップ

タイトル	著者
D坂の殺人事件 他 2冊	江戸川乱歩
十角館の殺人	綾辻行人
GO	金城一紀
深夜特急1～6、旅の力	沢木耕太郎
ラーゲリより愛を込めて	辺見じゅん/原作
響け！ ユーフォニアム 2～3	武田 綾乃
遠まわりする雛 (角川文庫<古典部>シリーズ) 他4冊	米澤穂信
薬屋のひとりごと 1～5	日向 夏
文豪ストレイドッグス シリーズ 5冊	朝霧カフカ
推し、燃ゆ	宇佐見りん
カビンくんとドンマちゃん	
ねこがお”	岩合 光昭
甲子園球場100年史	工藤隆一
あなたの言葉を	辻村 深月
こはる日記	益田ミリ
ぼくのお父さん	矢部太郎
解きたくなる数学	佐藤雅彦
古くてあたらしい仕事	島田潤一郎

校長先生に「おすすめの本」を聞いてみました

〈1冊目〉

『あきらめない心～心臓外科医は命をつなぐ～』 天野篤/著 (新潮文庫)

著者は三浪して大学医学部に合格、現場で、数多くの手術を執刀し、2015年末で7200例を超える手術を経験し、手術の成功率98%という驚異の成功率を誇る心臓手術のプロ。2012年2月、上皇陛下(前天皇陛下)の心臓バイパス手術の執刀医となる。心臓を停止させないで、心臓オフポンプ手術の第一人者。東日本大震災の自身のさなかの大きな揺れの中でも心臓手術を執刀中で、命がけで患者さんを守るなど、どんな窮地におちいてもあきらめないドラマが描かれており、人間の可能性と勇気をもらえる本です。ぜひ一読してみてください。

〈2冊目〉

『解剖学はおもしろい』 上野正彦 (青春出版社)

著者は、法医学を専門とする監察医であり、亡くなった人の死因について、解剖などを通じて明らかにする仕事をしている。本書は、著者が監察医の経験をもとに、某看護学校の学生を対象に講義した内容に基づいて、人体の不思議な構造やそのしくみについて、エピソードなどを交えてわかりやすく書かれており、こんなことまでわかるのかと驚かされる場面もある。看護・医療系の進路を希望する人や人体の不思議なしくみに興味を持っている人、話題を増やしたい人などにもおすすめしたい1冊である。

4月～5月の貸し出しランキング

第1位	変な家
第2位	52ヘルツのクジラたち
第3位	100万回生きたきみ
第4位	変な家2
第5位	変な絵

『変な家』のシリーズは、返ってきたらすぐに借りられていきます。映画も本も、噂ではちょっと怖いそうですよ！でも、読みやすいので人気です。『52ヘルツのクジラたち』は杉咲花さんと志尊淳さんが主役の映画の原作です。少しつらい話ですが、現代の家族の問題が詰まっています。映画を見て、もう一度読むとまた違うことを感じるかもしれません。